

第79期

報告書

平成24年4月1日～平成25年3月31日



レンゲツツジ咲く乗鞍高原

株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社第79期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)のご報告にあたり一言ご挨拶申し上げます。当期におけるわが国経済は、前年度3月末に、一旦回復するかに見えた日経平均株価もユーロ圏諸国での経済危機の再燃から4月以降再び下落する展開となり、また中韓との外交摩擦や国内外政治の不安定感とも相まって引き続き先行き不透明な状況で推移いたしました。年末の政権交代によるアベノミクス政策への期待感から、日経平均株価の反転及び円安の進行等、明るさが見える展開となりました。

当社グループ事業の主要部分であるエネルギー分野におきましては、太陽光等再生可能エネルギーによる電力の固定買取制度の決定に伴い、新規の投資案件も一気に盛り上がる気配を見せるなど、脱原発への動きから新たなビジネスの可能性を予感させる展開となっております。

このような状況のもとで、当社グループは、単一のエネルギーに依存しない「エネルギーのベストミックス」の一層の訴求に努め、環境負荷の少ないLPガスの需要拡大や、自社用地等への太陽光発電設備の設置を進めるとともに、給油所のスクラップアンドビルドや支店の統合等による徹底したコスト管理と適正利益の確保に努めてまいりました。

なお、当期の期末配当金につきましては、株主の皆さまのご支援、ご期待にお応えするため、前期の1株当たり18円の配当を維持し、今期も18円とさせていただきます。

サンリングroupは、クリーンで安全便利なエネルギーを安価で安定的に供給し、エネルギー販売を通じてお客様のニーズに沿ったサービスを提供するとともに、環境負荷の低いエネルギーの普及推進とエネルギー利用の高効率化を促進することにより、地域に選択される企業として総合力を強化してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

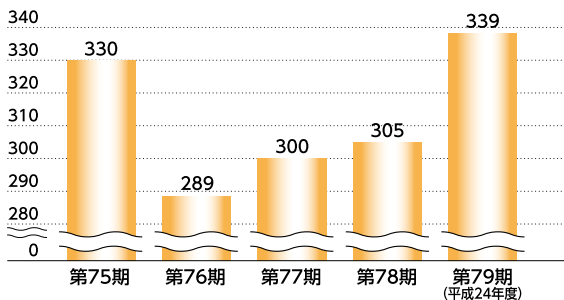
柳澤 勝久

平成25年6月

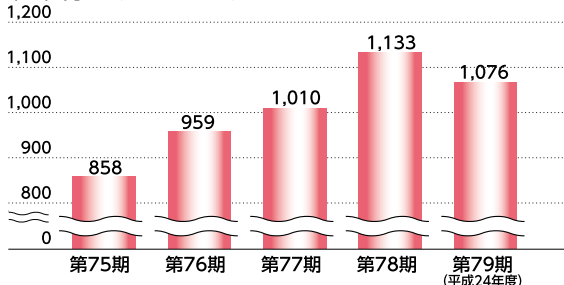
営業の概況(連結)

■財務ハイライト

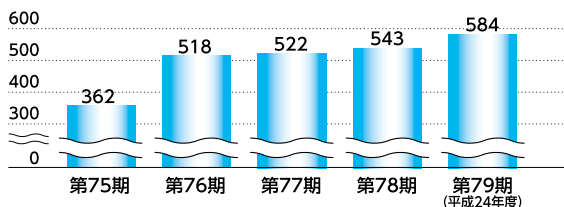
売上高 (単位: 億円)



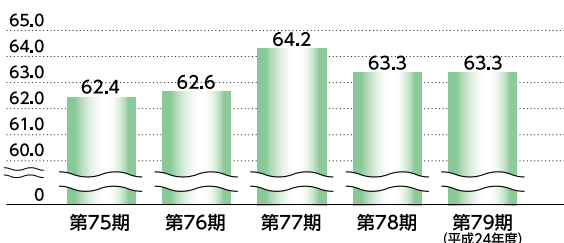
経常利益 (単位: 百万円)



純利益 (単位: 百万円)



自己資本比率 (単位: %)



石油事業におきましては、業界再編がさらに加速し、業者間およびエネルギー間の競争が一段と激しさを増す状況に加え、イランを含む中東情勢を背景に原油価格が大幅に上昇する局面の中で、利益確保がますます厳しい状況となっております。こうした状況下で当社グループは、給油所再編成のためのスクラップアンドビルドを進め、価格競争力と顧客サービスの向上を図りながら、販売数量の確保に努めてまいりました。

LPガス事業では、市況も原油価格に準じた動きとなった中で、当社は適正利益の確保に努めてまいりました。また、販売店と一体となったキャンペーンを年間通じて実施し、より環境にやさしいLPガスの利便性、経済性をお客様に理解していただく運動を展開するとともに、バルク供給化を引き続き推進してまいりました。

リフォーム事業では、お客様の立場に立ったトータルな営業提案を行うべく、人材の育成による顧客満足度の訴求に注力した営業展開を図ってまいりました。

環境事業におきましては、環境意識の高まりや補助金制度を追い風に巨大市場となっている太陽光発電システムの普及に取り組むため、自社施工体制の拡充を図り、お客様のご要望に迅速にお応えできる体制の整備に努めてまいりました。

また、当社事業の基本であります「保安」は、自己完結型の自主保安体制強化に引き続き努めており、高度保安実施事業者としての「液化石油ガス認定販売事業者」の地位を堅持しております。

さらに、グループ化4年目の田中製氷冷凍(株)における製水事業は堅調に業績が推移し、今期からグループ化した(株)一実屋における青果事業もグループの業績に大きく貢献いたしました。

これらの結果、当年度の連結業績につきましては、売上高は前期比10.9%増の339億2百万円、経常利益は前期比5.0%減の10億76百万円となり、当期純利益は前期比7.6%増の5億84百万円となりました。

財務指標

連結貸借対照表(要旨)

当 期 末 (平成25年3月31日現在)
前 期 末 (平成24年3月31日現在)

	(単位：百万円)			(単位：百万円)	
	当期末	前期末		当期末	前期末
資産の部			負債の部		
流動資産	10,767	10,572	流動負債	6,794	6,489
現金及び預金	4,857	4,573	支払手形及び買掛金	2,706	2,724
受取手形及び売掛金	3,990	4,058	短期借入金	3,033	2,611
有価証券	—	—	1年内返済予定の長期借入金	79	71
商品及び製品	1,371	1,404	未払法人税等	124	359
仕掛品	11	48	賞与引当金	239	233
原材料及び貯蔵品	222	168	その他の流動負債	609	489
繰延税金資産	148	156	固定負債	1,455	1,532
その他の流動資産	191	171	長期借入金	123	160
貸倒引当金	△ 27	△ 8	退職給付引当金	917	834
固定資産	11,810	11,387	役員退職慰労引当金	142	247
有形固定資産	8,529	8,135	資産除去債務	23	22
建物及び構築物	1,721	1,511	繰延税金負債	68	80
機械装置及び運搬具	640	593	その他の固定負債	179	185
工具、器具及び備品	311	287	負債合計	8,249	8,022
土地	5,761	5,720	純資産の部		
建設仮勘定	94	22	株主資本	14,171	13,808
無形固定資産	224	233	資本金	1,512	1,512
投資その他の資産	3,056	3,018	資本剰余金	1,248	1,248
投資有価証券	2,412	2,328	利益剰余金	11,450	11,086
繰延税金資産	269	342	自己株式	△ 40	△ 40
差入保証金	248	222	その他の包括利益累計額	129	102
その他の投資その他の資産	206	174	その他有価証券評価差額金	129	102
貸倒引当金	△ 81	△ 48	少数株主持分	27	27
資産合計	22,577	21,959	純資産合計	14,328	13,937
			負債純資産合計	22,577	21,959

財務指標

連結損益計算書(要旨)

当 期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
前 期 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前 期
売上高	33,902	30,574
売上原価	27,059	24,029
売上総利益	6,843	6,544
販売費及び一般管理費	5,980	5,553
営業利益	862	991
営業外収益	249	172
営業外費用	35	30
経常利益	1,076	1,133
特別利益	131	63
特別損失	192	176
税金等調整前当期純利益	1,016	1,020
法人税等	331	476
少数株主損益調整前当期純利益	585	544
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1	1
当期純利益	584	543

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

当 期 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)
前 期 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:百万円)

	当 期	前 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,128	1,197
投資活動によるキャッシュ・フロー	△923	△570
財務活動によるキャッシュ・フロー	20	154
現金及び現金同等物の期末残高	3,063	2,838

トピックス

◆産業用発電事業を更に拡大

環境に優しい再生可能エネルギーとして太陽光発電への需要が拡大している中で、当社も産業用発電システムの導入を推進しております。昨年度第1号として佐久平支店の屋上に発電システムを設置いたしました。

これを皮切りに直近では自社物件第4号として、千曲市内の自社用地に地上設置型の発電システムを設置いたしました。同地に設置したパネルは2,024枚、発電能力は495.88kWになっております。



自社物件第4号 サンリン千曲発電所



自社物件第1号 サンリン佐久平発電所



自社物件第2号 サンリン田中製氷発電所



自社物件第3号 サンリン島内発電所

◆株式会社一実屋の業務拡大

サンリンのグループ会社である株式会社一実屋弘前支店の工場が3月にリニューアルいたしました。

弘前工場では、大根、人参など根菜類の一次加工を中心に行っており、コンビニエンスストアのお弁当のお漬物の食材として流通されております。その他、野菜ジュースなどの加工原料等も取り扱っており、一層の業務拡大に努めております。



株式の状況

(平成25年3月31日現在)

■株式の状況

① 発行可能株式総数	40,000,000株
② 発行済株式の総数	12,300,000株
③ 1単元の株式の数	1,000株
④ 株 主 数	698名

■上位株主

株 主 名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
株式会社ミツロコグループホールディングス	1,676	13.6
リンナイ株式会社	712	5.8
等々力正敏	614	5.0
曽根原充夫	594	4.8
株式会社八十二銀行	575	4.7
東燃ゼネラル石油株式会社	500	4.1
株式会社長野銀行	458	3.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (管理信託口79212)	352	2.9
須澤孝雄	346	2.8
青沼政雄	205	1.7

(注) 出資比率は、自己株式16千株を控除して計算しております。

■分布状況

所有者別の株式分布状況

所 有 者	持株数 (千株)	出資比率 (%)
個人・その他	6,765	55.0
金融機関	1,983	16.1
その他の国内法人	3,532	28.7
自己株式	16	0.1
その他の他	3	0.0

■配当性向(連結)

第75期	第76期	第77期	第78期	第79期
49.1%	38.2%	40.1%	39.3%	37.7%

会社の概要

(平成25年3月31日現在)

- 社 名／サンリン株式会社
- 設 立／昭和9年12月19日
- 資 本 金／15億1,280万円
- 従 業 員 数／481名 (グループ人員)
- 事業の内容／石油製品、LPガス、一般高圧ガスおよび住設機器の販売、煉炭・豆炭の製造販売

■役員(平成25年6月25日現在)

代表取締役社長	柳 澤 勝 久
専務取締役	川 窪 磯 男
常務取締役	寺 澤 久 水
常務取締役	大 槻 清 人
取 締 役	田 島 晃 平
取 締 役	塩 原 規 男
取 締 役	茂 木 誠 充
取 締 役	高 野 孝 朗
常勤監査役	坂 内 富 夫
常勤監査役	川 岸 隆 哲
監 査 役	山 根 伸 右(社外監査役)
監 査 役	神 澤 正 哲(社外監査役)

■子会社等 (平成25年6月25日現在)

- 三麟運送株式会社(一般貨物自動車運送事業、貨物運送取扱事業)
- ウロコ興業株式会社(管工事業)
- 富山サンリン株式会社(燃料等卸小売業)
- サンエネック株式会社(LPガス容器等賃貸業、不動産業)
- 上伊那ガス燃料株式会社(LPガス充填業務)
- サンリン松本エネルギー株式会社(燃料等卸小売業)
- 田中製氷冷凍株式会社(氷製造卸、冷蔵倉庫業)
- 株式会社一実屋(青果卸売業)
- 新潟サンリン株式会社(燃料等卸小売業)

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	毎年3月31日（ただし、中間配当を行う場合は9月30日）
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.sanrinko.co.jp/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。）

【お 知 ら せ】

- (1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- (2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- (3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。
- (4) 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行う予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

営業拠点

